

SDP-3
シェード付きパーゴラ
取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
安全にお使い頂くために本書をよく読み、正しくご使用ください。
また本書を読み終わった後も大切に保管し、必要なお読みください。

- ▲使用上のご注意** ※ケガ防止のため手袋等を着用して組み立ててください。
- 組み立ての際は手袋等を着用し、指等を挟まないように注意してください。また、組み立ては2人以上で行ってください。
 - 平坦な傾斜のない安全な場所に設置してください。
 - 各部分がしっかりと組み立てられていることを確認してからご使用ください。不十分な状態で使用すると、転倒や破損の原因となります。
 - 雨天や強風時はシェードを必ず外して安全な場所に移動させてください。
 - 火気のそばや高温になる場所には置かないでください。変形等の原因となります。
 - フレームに物や洋服を引っ掛けしないでください。転倒や破損の原因となります。
 - 用途以外の目的で使用しないでください。
 - お子様などがぶら下がったりすると大変危険ですので、十分にご注意ください。
 - 取り付け部にゆるみがないかを定期的に点検し、ある場合は固定し直してください。
 - 自分での修理・改造等はおやめください。

- お手入れ方法**
- お手入れは乾いた布で拭いてください。化学ぞうきん等は使用しないでください。
 - 著しい汚れは、中性洗剤を薄めたものを布などにしみ込ませ、固くしぼって拭いてください。強力な洗剤やシンナー、ベンジン等は変色等の原因となりますので使用しないでください。
 - 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による破損や故障等は保証致しかねます。

組み立て方法 ※組み立てる前に部品内容をご確認ください。 ※高い場所で作業する際は十分に注意してください。

組み立ての際は指等をはさまないように十分注意してください。

ケガ防止のため手袋等を着用して組み立ててください。

2人以上で組み立ててください。

組み立ての前にプラスドライバー・7mmスパナ・ゴムハンマーをご用意ください。

※ボルトは仮止め程度にして、組み立て完成後にしっかりと締め直してください。
※ボルトの締めすぎにご注意ください。

1 脚部の組み立て

1・2・3脚部の下部にTベースを取り付けます。
1・2・3脚部の上部にP柱先端部を取り付けます。

2 はりの組み立て

Cはり(中央)・Dはり(前後)・Eはり(サイド)にQはり先端部を取り付けます。
※それぞれ上下の向きに気をつけて、イラストのように取り付けてください。

※ボルトは仮止め程度にして、組み立て完成後にしっかりと締め直してください。
※ボルトの締めすぎにご注意ください。

部品内容 ※予備として余分に入っていることがあります。

1:脚部×1	※2・3脚部とは穴の数が異なります。
2:脚部×2	※3脚部とは穴の位置が異なります。
3:脚部×1	※2脚部とは穴の位置が異なります。
C:はり(中央)×1	
D:はり(前後)×2	※穴が10個ある面が内側です。
E:はり(サイド)×2	※穴が10個ある面が内側です。
G:シェード用パイプ×6	
H:ボルト(短)×8	P:柱先端部×4
I:ボルト(中)×32	Q:はり先端部×10
J:ボルト(長)×2	R:シェード×1
K:ネジ×2	S:ひも巻き取りフック×1
L:ナット×18 滑り止め付き	T:ベース×4
M:ワッシャー×32	U:ベグ×16
N:カバー×42	
O:スパナ×1	

品質表示

■サイズ 外寸:約 2960x2960x高さ2260mm
■材質 支柱・横梁:アルミニウム シェード用パイプ:スチール
生地:ポリエステル(PAコーティング)

3 フレームの組み立て

1で組み立てた脚部を2で組み立てたはりで連結します。
1脚部にSひも巻き取りフックを取り付けます。
※脚部の位置、Cはり(中央)の向きに注意して組み立ててください。

4 シェードの取り付け

1 RシェードにGシェード用パイプを通します。
2 Eはり(サイド)・Cはり(中央)にシェードを取り付けて完成です。
※Lナットを取り付ける際は7mm用のスパナが必要です。

〈完成予想図〉

ひもをひも巻き取りフックに引っ掛けて、シェードをお好みの位置で固定することができます。

開いた時

商品サイズ(約)

外寸 296cm

内寸 242cm

高さ 外寸 226cm / 内寸 211cm

閉じた時